

大雨から命を守るために (P. 18~P. 21)

ねらい

大雨から命を守るための備えについて理解させる。

展開例

(防災訓練の事前・事後指導)

学習活動	指導上の留意点
1 導入 県内の大雨の被害について知る。	・近年の気象の変化等、大雨における災害が起こる可能性が高くなっており、大雨による被害に備えることが必要であることを理解させる。
2 展開 大雨から身を守る備えについて考える。 ①命を守るための適切な行動を考える。	・避難情報をもとに、早めの避難が大切であることをおさえる。
②日頃からの備えについて考える。	・ハザードマップをもとに、住んでいる地域の危険について理解させるとともに、気象情報を有効に活用することが適切な行動につながることをおさえる。
③国や地方公共団体の取組について考える。	・防災設備の建設等、地方公共団体等の取組について理解させる。
3 まとめ 大雨から命を守る備えについてまとめる。	・総合治水条例をもとに、水害から命を守る備えについて考えさせる。

教科との関連

理科 (第2分野) (4) 気象とその変化

身近な気象の観察、観測を通して、気象要素と天気の変化の関係を見出させるとともに、気象現象についてそれが起こる仕組みと規則性についての認識を深める。

参 考

・気象庁降水ナウキャスト

<http://www.jma.go.jp/jma/index.html>